



2022年3月22日

各位

会社名 アルフレッサ ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 荒川 隆治  
(コード番号2784 東証一部)  
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明  
(TEL: 03-5219-5102)

### アルフレッサ株式会社によるメドピア株式会社との 共同事業展開の検討開始に関するお知らせ

当社の子会社であるアルフレッサ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福神 雄介、以下「アルフレッサ」といいます)は、メドピア株式会社(東京都中央区、代表取締役社長 CEO:石見 陽、以下「メドピア」といいます)との間で、医療機関のデジタルトランスフォーメーションを支援する共同事業展開に向けた検討を開始する旨の合意をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 本共同事業検討開始の目的

アルフレッサグループは、「19-21 中期経営計画 さらなる成長への挑戦 ～健康とともに、地域とともに～」のグループ経営方針として「事業モデルの変革」を掲げており、成長分野への積極的な投資による事業領域の拡大を目指しております。

医療機関を取り巻く規制改革・データヘルス計画は加速し、オンライン診療の特例措置の恒久化が実施され、オンライン服薬指導についても年度内に実施されることが予定されています。さらに、2023年1月からは電子処方箋の運用が開始されることが見込まれる一方、医師の働き方改革に関して2024年4月から時間外労働の上限規制が適用されるなど、医療機関における各種対応も喫緊の課題となっております。

規制改革・データヘルス計画によって、国民の医療体験や医療従事者の働き方の改善が期待される一方で、急速な変化の過渡期において、様々な課題が生じることが予想されます。こうした課題は、デジタル技術を活用した非リアルでのソリューションと、医療機関との接点や物流網を通じたリアルでのソリューションの掛け合わせにおいて、はじめて解決できるものとなります。

こうした背景のもと、医療従事者・医療機関向けのリアルでの接点や物流網に強みを持つアルフレッサと、医療従事者・医療機関向けの情報サービス、デジタル技術において強みを持つメドピアは、両社の経営資源を活かし、医療機関のデジタルトランスフォーメーションを支援することを目的に、共同で事業展開を行う検討を開始することに合意いたしました。

## 2. 合意の内容

アルフレッサとメドピアは、両社の経営資源を活用した医療機関のデジタルトランスフォーメーションを支援する共同事業について検討いたします。また、本共同事業の展開を検討するにあたり、両社出資の合弁会社を設立する可能性があります。なお、本共同事業の開始は2022年夏頃を予定しております。

## 3. メドピアの概要(2022年2月末日現在)

(1)名称	メドピア株式会社	
(2)本店所在地	東京都中央区築地 1-13-1	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 石見 陽(医師・医学博士)	
(4)事業内容	医師専用コミュニティサイト「MedPeer」の運営、その他関連事業	
(5)資本金	2,045 百万円	
(6)設立年月	2004 年 12 月	
(7)大株主及び持株比率 (2021年9月30日現在)	石見 陽	(24.06%)
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	(6.45%)
	BOZO 株式会社	(5.79%)
	GOLDMAN SACHS & CO. REG (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)	(5.25%)
	堺 昌彦	(4.17%)
(8)当社およびアルフレッサと メドピアとの間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者 への該当状況	当社およびアルフレッサの関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社およびアルフレッサの関連当事者には該当しません。

## 4. 今後の見通し

本件による今後の業績へ与える影響は、現時点では軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上